



（本社社屋）

- 本社所在地：熊本県熊本市北区植木岩野1375
- 事業概要：基礎工事、土木建設、環境ビジネス
- 常時使用する従業員：72名  
（グループ全体 2026年2月時点）
- 現在の売上高：17億円  
（グループ全体 2025年8月期）
- 法人番号：3330001010458
- Web：https://kyuken.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
新永 隆一

## 社会インフラ×防災×環境で成長する九建グループ

九建グループは、“社会を止めない技術で、人々の安全と未来を守る”ことを使命に、建設インフラ、防災、環境エネルギーを中核事業として展開しています。100億企業への成長は規模拡大そのものを目的とするのではなく、災害大国日本におけるインフラ強靱化、防災拠点整備、持続可能なエネルギー確保といった社会課題に、より確実に応えるための基盤強化です。成長とともに社員の成長機会の拡大と待遇改善を実現し、技術と人への投資を両立させながら、持続可能で強靱な社会づくりに貢献してまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

- ・既存事業の拡充と全国展開により段階的成長を図り、2033年にグループ売上高100億円の達成を目指す。
- ・売上成長と連動した計画的な人材採用および継続的な賃金水準の向上を推進する。

### 課題

- ・全国展開に対応する営業、施工体制の構築
- ・専門技術の高度化と市場認知の拡大
- ・人材の確保、育成による施工力の強化
- ・価格競争に依存しない安定受注基盤の確立

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

各社の専門技術を中核に、以下の戦略により持続的成長を実現する。

- ・地下インフラ技術の全国展開
- ・公共インフラ維持、再生分野の高度化
- ・防災×環境エネルギー事業の拡大
- ・分野横断型の複合提案営業の推進

### 実施体制

九建総合開発：地下、基礎技術分野の中核  
九建：公共インフラ維持管理、再生分野の中核  
未来樹：防災、環境エネルギー分野の成長エンジン

各社の専門性を維持しつつ、グループ横断営業体制を構築することで、案件創出力および施工体制の強化を図る。

## 売上高100億円実現の目標とグループ体制

### 具体的な成長手段

#### ① 地下インフラ技術の全国展開（九建総合開発）

杭基礎工事分野において2,200件以上の施工実績を有する技術力を基盤に、地震・津波・台風に強い**地下埋設型備蓄倉庫**の全国展開を推進。防災拠点整備需要を取り込み、持続的成長を図る。

#### ② 公共インフラ再生技術の高度化（九建）

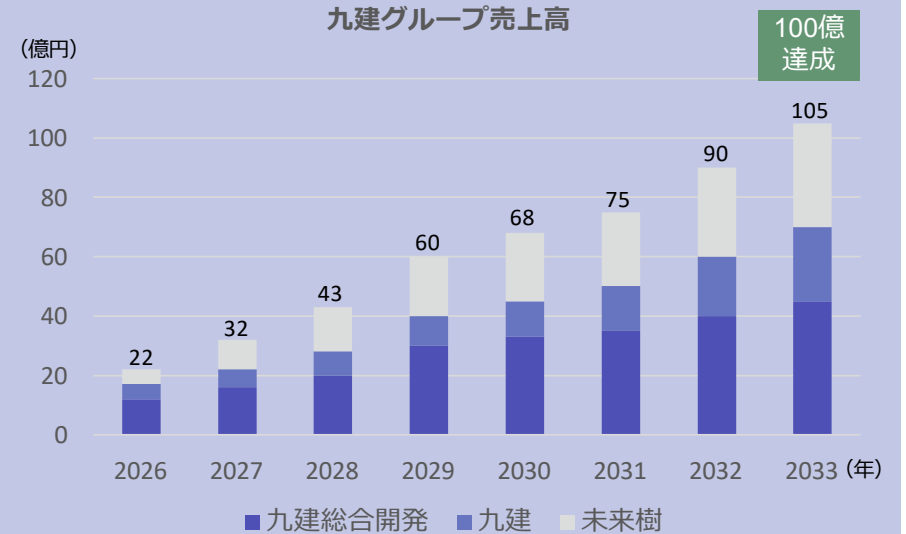
既存アスファルトを100%再生可能とする**移動式アスファルト再生機（ASRR）**の国内外普及によって、道路維持管理分野を拡大する。防衛省航空自衛隊滑走路復旧機材として正式採用された実績を活かし、離島・山間部・災害時応急復旧分野への展開を強化する。

#### ③ 防災×環境エネルギー事業の拡大（未来樹）

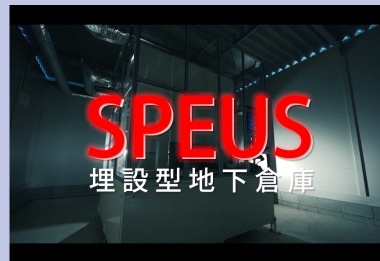
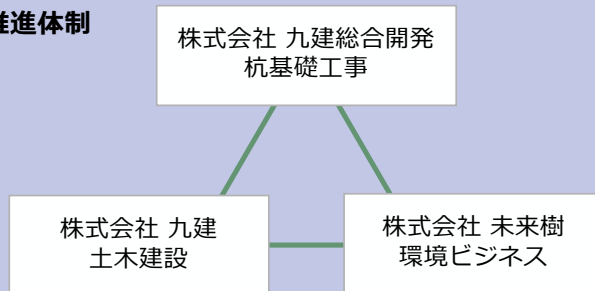
高純度BDF製造技術と移動式EV充電機・非常用発電機を統合した**BME**を全国自治体へ展開する。特に南海トラフ地震想定地域を重点市場とし、防災電源インフラの普及を進める。

#### ④ グループシナジーの最大化

公共工事、防災設備、環境エネルギーを組み合わせた複合提案型営業を展開し、自治体・防衛・インフラ更新需要を長期的に取り込む。



### 推進体制



埋設型備蓄倉庫/SPEUS



移動式アスファルト再生機/ASRR



移動式EV急速充電機/BME